

dewashonai 村だより

DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM



特集 北方民族文化展オープン/13年度事業計画

ハロ-出羽庄内「ジェラード リー テレル」さん

国際交流団体紹介 通訳ボランティアの会、余目町国際交流協会

出羽庄内国際交流財団会報

vol. 25

Quarterly



アマゾン民族館

開館時間 9:00 ~ 17:00

第2・4土曜日は、小・中学生入館無料！

3/10より

北方民族文化展

好評開催中

民族文化展

Exhibition ■ アマゾン民族館特別企画展

アマゾン民族館特別企画展が新たに「北方民族文化展」というテーマで三月十日(土)にオープンしました。

式典では、鷹匠の松原英俊さん、朝陽第六小学校代表の成田純一君ら五名によるテープカットで幕を開けました。

館長による資料の案内、その後国際村ホールにて「大自然の中に生きる」と題した松原さんの講演がありました。最後に、相棒のイヌワシ『デルスウ号』に触れたり、参加者はまたとない体験に盛り上がりました。



山口館長の解説に聞き入る子供達

開催にあたって

今回はアラスカ・カナダ・グリーンランド・シベリアの東端に住むエスキモー文化圏、フィンランド・スウェーデン・ノルウェーの北部やロシアのコーラ半島に住むサーミ文化圏、ロシアの極東地域のアムール川・ウスリー川を中心に住む極東文化圏を自然・衣食住・楽器・宗教・移動手段の五部門に分け、取り上げた。こういった日本海の両岸に住む少数民族には、交流を通じて培われた共通する文化がみつけられる。



取り上げた3つの文化圏
・(イヌイト)文化圏
・(エスキモー)文化圏
・(サーミ)文化圏

自然と動物

テーマ展示室に入ってまず目につくのは、今にも飛びかからんばかりの白いオオカミでしょう。このオオカミはアラスカ(北アメリカ大陸の森林)に住み、最も大形のもは体重八十kgにも達する。

北極圏の気候は非常に厳しく、冬は長く太陽がほとんど現れない極夜が続ぎ、夏は極めて短く太陽が地平線に一日中沈まない白夜が見られる。

もう一つ北極圏といえば思い出すのはオーロラだろう。主に極地で見られる現象だが、庄内地方でも昭和三三年二月、北方の空にはつきりと観測された記録が残っている。



オオカミ(アラスカ)

北方民族文化展 オープニングセレモニー



5人揃って華々しくテープカット

極寒の地で生きていくためには、自然を知り、愛し、狩猟の達人でなくてはならない。これは北方圏に限らず、庄内の山の暮らしにもいえた事だろう。

現在、鷹匠や、マガギを生業としている人は非常に少ないのが現実。だからこそ、松原氏が言葉を発することにその世界に引き込まれていった。

なぜ鷹匠を志したのか、クマタカやイヌワシの話、雪山での狩り、家族の事など質問は尽きない……。

今年、松原さんはチベットの未登峰に挑戦する。また楽しい話が聞けそうである。

山口吉彦館長が現地におもむき、自分の目で見て確かめた約三百点の資料を一同に集めた「北方民族文化展」のオープニングセレモニーが開催され、約百名が参加した。

特別企画展示場前にてテープカット、続いて山口館長による資料の説明。特に、オオカミやオオヤマネコの剥製に注目が集まった。

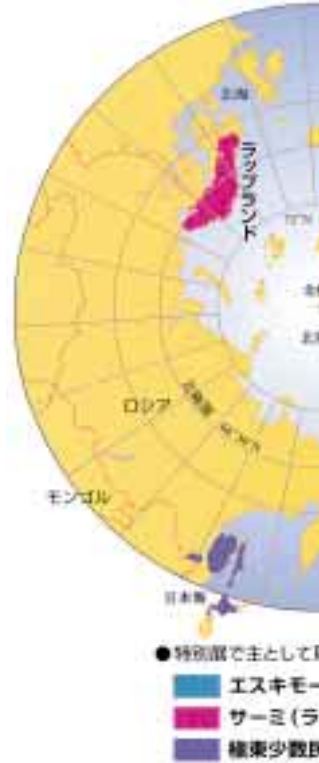


鷹匠の松原英俊さんとイヌワシのデルスウ号



サーミの衣装を着た女性

■ 北方の衣装
 北方に住む民族にとって、厳冬の寒さから体を保護するためには、保温性の高い衣類が不可欠である。
 エスキモーの言葉で「アヌラック」と呼ばれるオオカミやトナカイの毛皮で作られる衣服は極北において非常に合理的な防寒具である。
 またサーミの衣装は、地域によって色やデザインが違い、それによって居住地が識別でき、星、花柄が縫い取りされているカラフルな衣装は、民族の誇りを示すとともに郷土への帰属を表す重要なものになっている。



■ シャーマニズム
 狩猟採取、漁撈を通して、生活の大部分を自然に頼って暮らしている北方の人々は、動物などの自然界を支配している「超自然的な世界」との密着な関係を築き上げる必要があった。
 多くの少数民族には、シャーマニズムがあり、シャーマンは日常生活の世界と超自然界との間を自由に行き来し、直接、霊界と触れることが出来ると信じられている。
 ナナイのシャーマンは、人間や動物を表象した木偶を作って病気の予防や治療をする。



極東ナナイの木偶

**第2・4土曜日は
小中学生無料!**

**みんな
来てね!**



入館料

	個人	団体 (20名以上)
大人	500円	450円
高校・大学生 (高等・専門学校生)	300円	270円
小・中学生	200円	180円

幼児は無料

開館時間

9:00~17:00

休館日

毎月第3月曜日
 (祝日の場合は、その翌日)
 12月29日~1月3日
 2月15日~2月28日

13年度 行事予定

アマゾン民族館では、小・中学生を対象に楽しいイベントを企画します。
 皆さんお友達を誘って遊びに来てください!

5月 ゴールデンウィーク
アマゾンこどもフェスティバル

8月 夏休み
アマゾンこどもフェスティバル

2月 北方こどもフェスティバル

アマゾンスタッフ一同、参加者の皆様にアマゾンの自然や民族文化を楽しく理解できるイベントをただ今企画中です。詳しい内容は後ほど.....

INTERNATIONAL FORUM

～2002.3

計画しています



推進、国際理解を深める学習機会の提供、国際化に対応した地域づくりの推進を柱に、国際交流団体やボランティアをはじめ、多くの方々と連携と協調を深めながら事業を行っていきます。

1月

- 出羽庄内国際村祭「日本のお正月」

2月

- ワールドクッキング
- フレンドシップサロン
- アマゾンこどもフェスティバル
- 出羽庄内国際村祭「中国のお正月」

3月

- ワールドクッキング
- フレンドシップサロン



2001年度(財)出羽庄内国際交流財団の事業

1. 国際交流促進事業

- 国際交流団体が実施する国際交流推進事業を支援します。また各種ボランティア講座の開催により、活動を奨励します。
- 財団と各国際交流団体、また団体同士の連携を図り、ネットワークの充実を図ります。
- 世界各国の文化、芸能、音楽などを紹介する催しを開催し、国際交流の推進と国際理解、異文化理解の促進を図ります。

2. 国際理解学習推進事業

- 子供から大人までを対象にして、地域在住の外国人などの協力を得ながら、異文化理解を深める学習講座を開催します。
- 英語や中国語、ハングル語やフランス語などの語学学習講座を開催し、国際社会への対応能力の向上を図ります。

3. 国際化対応推進事業

- 会報の発行、ビデオ等による映像情報の提供、海外の新聞や雑誌等による国際交流活動関係情報の収集提供を図ります。
- 日本語教室の開設、管内施設見学会や奨学金の交付等により在住外国人への支援活動の充実を図ります。

4. 民族文化学習研究事業

- アマゾン民族館を使い、世界の文化の対比学習を行い、国際感覚を備えた人材育成を図ります。

DEWA SHONAI INTER

2001.4-

こんな事業を



毎月の事業
だよ!!

庄内における国際交流の拠点施設「出羽庄内国際村」の開設から8年目を迎え、国際交流活動は着実な広がりを見せています。

当財団では、この施設を拠点に、国際交流の

4月

- フレンドシップサロン(テーマ国/ハワイ)

5月

- ワールドクッキング
- アマゾンこどもフェスティバル

6月

- 第7回ワールドバザール
- ワールドクッキング
- フレンドシップサロン

7月

- ワールドクッキング
- フレンドシップサロン

8月

- 国際村音楽祭
- ワールドクッキング
- アマゾンこどもフェスティバル

9月

- 出羽庄内国際村祭「ハロウィン」
- ワールドクッキング
- フレンドシップサロン

10月

- ワールドクッキング ●管内施設見学会
- フレンドシップサロン

11月

- 小学生英語スピーチコンテスト
- チャリティーダンスパーティー
- ワールドクッキング
- フレンドシップサロン

12月

- クリスマス/サンタさんとの撮影会
- クリスマス/リース作り
- 日本のお正月講習会
- ワールドクッキング
- フレンドシップサロン



国際村では、新年度事業の企画・実施を担当していただくボランティアを募集しています。詳しくは出羽庄内国際村(TEL: 25-3600 FAX: 25-3605)へ

庄内在住の外国人の方を紹介します



こんにちは。アメリカのニュージャージー州から来ましたジェラード リー テレルです。私は鶴岡市と姉妹都市であるニューブランズウィック市から英語指導助手として派遣されて来ました。私の出身地は同じ州の中のネブチューンという小さな町です。雰囲気は鶴岡とあまりかわらないですね。海岸に面した街で、日本海を見たとき「故郷の海にそっくりだ!」と思いました。

どんな国でも教育とは、若い人達の将来へ向けての

準備となるものだと思います。

私の両親や姉、義兄はともに教育に携わっていて、私もその

ジェラード リー テレルさん
鶴岡市教育委員会 外国語指導助手



影響が教育に興味を持つようになったんです。ニューブランズウィックで教師をはじめ姉妹都市の事を知り、ようやく鶴岡に来る機会に恵まれました。

教育とは、どんな国においても若い人達の将来へ向けての準備となるものであると思います。アメリカもそれぞれ独自の教育制度を持つていて一概に比べることはできません。アメリカの教育

は常に変化しています。変化すると、どのやりかたが有効で何がそうでないか見えやすいですね。日本の教育は何を学ばなければならぬかがはっきりしているように思います。よく組織化されていますね。でもどうして日常的にあまり使われない英語をどの学校も一生懸命勉強しなければならぬのか、少し疑問です。

日本での苦労はやはり言葉ですね。でも去年の夏に来た時よりずっと慣れて、生活も心地よくなってきました。学校によっては職員室で英語以外の先生方と机が近い時もある、少しずつ話もわかるようになってきました。それは楽しい事ですよ!



春の
外国語講座

木々の若葉がようやく芽吹きはじめました。緑が一斉に萌えるのもあとわずかですね。国際村の外国語講座も春の講座と題しまして新たに開講します。

英語 講師 フィリップ ロバーソン

キッズ英会話 小1~小3 講師: ダニエルカウエ (余目町教育委員会ALT) 毎週金曜日 17時~18時 小4~小6 毎週金曜日(毎月第一金曜を除く) 17時~18時 中2~高3 **ティーンズ英会話** 毎週火曜日 19時~20時15分 **初心者旅行英会話** 毎週金曜日(毎月第一金曜を除く) 19時~20時15分 **やさしい中級英会話** 毎週火曜日 14時~15時15分 **かんぱせしゅん喫茶店** 毎週金曜日 15時~16時30分

フランス語 講師 チャール カザバン

フランス語講座にも入門コースを新設しました。フランス語を習いたいと思っていた方にはこの春がスタートのチャンスです。

入門コース 毎週火曜日 19時~20時30分 **初級コース** 毎週水曜日 19時~20時30分

ハンガール 講師 板垣 玉美

この春から、入門コースが加わりました。これまで一度もハンガールに触れたことのない方も大丈夫です。日本に一番近い国、韓国の言葉を習ってみませんか。

入門コース 毎週月曜日(毎月第二月曜を除く) 19時~20時30分 **初級コース** 毎週金曜日 19時~20時30分

中国語 講師 板垣 玉美

はじめての中国語 学生・一般

毎週土曜日 10時~11時30分 **初級コース** 毎週木曜日 19時~20時30分 **中級コース** 毎週水曜日 19時~20時30分 **会話教室** 毎週土曜日 13時~14時30分

今日は、ちょっと手をかけて...

材 料



鯛の他にもサワラやマスでも代用できるよ！

鯛の信州蒸し(10人分)

鯛1本、わかめそば150g、長葱1/4本、大根1/4本
トウガラシ1個、しょう油200cc、ほんだし少々、お好み
で、砂糖、みりんを少々

鯛のアラ汁(10人分)

鯛の頭1本、豆腐1/3、せり適量、醤油 少々

作り方

後で蒸すので、そばは固めに茹でよう！



鯛の信州蒸し

鯛を3枚におろし、人数分に切り分ける。
を真ん中から切り込みを入れ開いていく。(観音開き)
そばを茹で、鯛の上に適量置いて、10分程蒸す。
大根に種を取ったトウガラシを詰め、おろす。(もみじおろし)
ネギを針のように細く切りと一緒に蒸し上がった鯛の上
に飾り付け、そばつゆをかけて出来上がり。

鯛のアラ汁

鯛のアラを、だしを取る部分とお吸い物に入れる部分とに
分け、だしを取るほうを、少し焼いてから煮出す。
別に鍋で、お吸い物に入れるアラを10分ほど茹でザルにあ
ける。

のだしが出たら を加え、しょう油で味を調える。豆腐
を加え、セリを散らして出来上がり。



削りかつおぶし20gで
3人分のだしが取れるよ！



今回の日本料理の
見せ所は、講師の
包丁さばき！た
くさんの参加者が
見ている中で、立
派な鯛をみるみる
さばいていきまし
た。おみごと!!
いつもとは、ひ
と味違う日本料理
にみなさん感激。
特に、鯛の信州蒸
しにいたく感動し
ていました。
紹介した鯛料理
の他にも、サーモ
ンを使ったてまり
寿司、海老のタル
タル焼き、牛乳豆
腐と、食べごたえ
のあるメニューで
した。
みなさんもご家
庭でチャレンジし
てみてね。

ワールドクッキング 日本編



講師
佐藤 光太さん(左)
三浦 真さん(右)

今回紹介する日本料理は、
家庭ではなかなか出来ない板
前料理
おめでたい時、ちよつとし
たお客様が見えた時などのお
もてなしにいかがですか？

フレンドシップサロン

フレンドシップサロンは、毎月第一金曜日に主に外国人のゲストを囲んで、外国のことを気軽に学べる交流の場です。



真剣に話し合うみなさん

二月のフレンドシップサロンは英会話教室の先生、ALIT・中学校英語教師を囲んで、日本の英語教育についての意見を交し合った。参加者十四名には、語学に関心を持つ人達が多かった。英語教育に対する思いや、教員の視点で見る英語教育の理想とギャップ、また、教育全般に対する姿勢の論議で盛り上がった。
英語教育の目的をどこに決めるべきかという話では、文法は重要という意見、中学校レベルの文法は必要だが、それ以上は英会話を教えるべきという意見また子供が学習したいように学ばせるべきという意見があがった。
来年度から始まる小学校の英語科目に対しては、文部省の体制があいまいだし、英語を話せない教師に授業を任せることは不安という声が多かった。

国際交流団体紹介

～ 庄内に広がる国際交流 ～

通訳ボランティアの会

アマチュアの良さを伝えたい

会員数：現在30名
 定例会：随時
 会費：年2,000円
 連絡先：“通訳ボランティアの会”
 会長 岸谷 英雄さん
 (☎0234-27-3380)まで

1993年頃からおよそ5年にわたり、県国際交流協会主催で年1回、英語観光ガイドの研修会が開催されておりましたが、その事業が1997年に終了した時に、その後も勉強を続けたいという有志が集まり発足しました。

主な活動内容は、年に数回行われる研修会、忘年会、依頼に応じ英語による観光ガイド、施設案内、翻訳をしています。

実際の通訳経験が、我々にとっての一番の勉強の場ともなりますので、会についてより多くの人より知ってもらい、利用していただけるようPRいたしたい。

通訳といってもテレビでみるようなプロの方々の様にすらすらとはいきませんが、ボランティアである事、アマチュアである事の良さもあると思っておりますので、何かの機会がありましたら気軽に声をかけて下さい。



アメリカからのロータリークラブのお客様をご案内

余目町国際交流協会

世界に開かれた町づくりを

会員数：個人115名・団体20団体
 定例会：必要に応じて
 会費：年個人2,000円・団体5,000円
 連絡先：“余目町国際交流協会”
 会長 奥山 俊一さん
 (☎0234-42-0137)まで

余目町コルサコフ友好協会が平成4年からロシアコルサコフ市と交流を続けてきましたが、さらに広く世界各地と交流し、国際感覚豊かな人材育成と世界に開かれた町づくりを展開するため、平成8年に同友好協会を解散し、余目町国際交流協会を新たに発足しました。

コルサコフ市との交流を中心に、在町外国人交流会、海外での研修を希望される方への助成、ホストファミリーや通訳ボランティアの募集や様々なイベントを計画しています。今年はコルサコフ市との交流が10年目を迎えます。コルサコフ市の合唱団を招き響きホールでのコンサートも計画しています。

今後さらに多くの方々に参加していただきながら、協会から地域全体の発展を目指していきたいと思っております。



庄内在住ALTTとバレンタインパーティ

あしがき

国際村の春は、アマゾン民族館の特別展のオープニングとともにやってきます。今年、北方圏に生活する少数民族の独自の文化に焦点をあてた「北方民族文化展」を開催しています。異文化理解の糧としてご覧下さい。国際村にとって地域の国際化は、大きなテーマであります。外国の方々の多様性を認め、それを受け入れる開かれた地域づくりのために、今年度も市民や各交流団体との情報交流を密にし、ネットワークの充実を図り、事業展開をいたします。ご活用下さい。

あなたも賛助会員に!

年会費：一般 3,000円
 高校、大学生 2,000円
 小、中学生 1,000円
 法人1口 10,000円(何口でも) (結構です)

期日：平成14年3月31日まで

会員の方には、財団機関誌等の送付、アマゾン民族館の無料入館、語学講座受講料の割引などの特典もあります。